

一般入試後期D日程

日本史

I (配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 701年に ・藤原不比等らによってつくられた大宝律令により、律令国家としてのし
くみが整えられた。中央には、^{イ)}二官八省などが設けられ、五位以上の貴族はその子孫に一定
の位階を与える などによって優遇された。地方では国司・郡司などを任命した。中
央と地方を結ぶ道路も整備され、官道に沿って約16 kmごとに が設けられて乗り継
ぎのための馬などが常備された。

農民には公地公民の原則を前提にして に基づき口分田が与えられ、これに対して
カ)農民は多くの負担を負った。身分制度は、人民は良民と賤民に大別され、さらに賤民には
キ)五色の賤があった。

(1) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

- ① ア 刑部親王 ウ 蔭位の制 ② ア 刑部親王 ウ 官位相当制
③ ア 舍人親王 ウ 蔭位の制 ④ ア 舍人親王 ウ 官位相当制

(2) 下線部イ)に関連して、律令の官制に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の

中から1つ選べ。

- ① 二官八省制では、国政を統括する太政官の上位に、祭祀を担う神祇官がおかれた。
② 太政官は左大臣・右大臣・内大臣の3つの役職から構成されていた。
③ 八省中で最重要の省である中務省は宮中の庶務全般を担っていた。
④ 二官八省のほか、官吏の監察や風俗の取り締まりにあたる弾正台などがおかれた。

(3) 空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～

④の中から1つ選べ。

- ① エ 駅家 オ 計帳 ② エ 駅家 オ 戸籍
③ エ 問屋場 オ 計帳 ④ エ 問屋場 オ 戸籍

II

(配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

〔解答番号 ～ 〕

A 室町時代には、南北朝の動乱期の^{ア)}南北朝文化、3代将軍足利義満の時代を中心とする^{イ)}北山文化、8代将軍足利義政の時代を中心とする^{ウ)}東山文化が栄えた。

また、室町時代には御伽草子や^{エ)}連歌などの庶民文化も盛んになった。応仁の乱の際に大内氏の城下町である にくだった雪舟のほか、島津氏に招かれて薩南学派を開いた などのように多くの文化人が地方にくだったため、中央の文化が地方にも広がった。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、南北朝文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 源平の争乱から鎌倉幕府の滅亡までを公家の立場から著した『大鏡』が成立した。
- ② 北畠親房は足利政権側の立場から幕府の成立過程を歴史書『梅松論』に著した。
- ③ いくつかの産地の異なる茶を飲み、茶の味を飲み分ける侘茶が盛んに行われた。
- ④ 足利尊氏らの帰依を受けた夢窓疎石は、天龍寺庭園を作庭した。

(2) 下線部^{イ)}に関連して、北山文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 五山・十刹の制が整備され、京都五山第1位に南禅寺、鎌倉五山第1位に建長寺がおかれた。
- ② 五山の僧である義堂周信・絶海中津らによって五山文学が全盛をむかえた。
- ③ 禅僧の周文は禅問答を視覚化して妙心寺退蔵院瓢鮎図を描いた。
- ④ 能(能楽)を大成した観阿弥は、その奥義を『風姿花伝』(花伝書)にまとめた。

(3) 下線部^{ウ)}に関連して、東山文化に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 一条兼良は9代将軍足利義尚の諮問に応じて政治意見書『樵談治要』を著した。
- ② 『大仙院花鳥図』などを描いた雪舟は、日本の水墨画を大成した。
- ③ 狩野派の祖である狩野永徳は、室町幕府の御用絵師となり、狩野派発展の基礎を築いた。
- ④ 室町時代の庶民の流行歌である今様などをおさめた『閑吟集』が編まれた。

(4) 下線部**工**)に関連して、室町時代の連歌に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 13

- Ⅰ 二条良基は連歌の規則をまとめて『応安新式』を編纂した。
- Ⅱ 宗鑑は俳諧連歌をつくり出し、『犬筑波集』を編纂した。
- Ⅲ 宗祇は弟子たちと『水無瀬三吟百韻』をよんだ。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

(5) 空欄 オ ・ カ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 14

- ① オ 土佐 カ 桂庵玄樹 ② オ 土佐 カ 南村梅軒
- ③ オ 山口 カ 桂庵玄樹 ④ オ 山口 カ 南村梅軒

B 18世紀には、10代将軍 キ のもとで老中をつとめた田沼意次の政治による江戸の経済発展と自由な風潮の広がりなどを背景に、江戸の文人や上層町人を担い手とする文化が発達した。また、この頃には8代将軍徳川吉宗が行った ク によって、医学や天文学などの洋学が発達する一方で、日本古来の精神に学ぼうとする コ 国学も発達した。また、幕藩体制の矛盾が深まるなかで、江戸の医者 サ は著書『自然真営道』で封建制度を批判した。大坂の町人らの出資で設立された シ などをはじめとする多くの教育機関が設立されて教育が普及したことが、学問の発達の基盤となった。

(6) 空欄 キ ・ ク に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 15

- ① キ 徳川家重 ク 漢訳洋書輸入制限の緩和
- ② キ 徳川家重 ク 長崎貿易の制限緩和
- ③ キ 徳川家治 ク 漢訳洋書輸入制限の緩和
- ④ キ 徳川家治 ク 長崎貿易の制限緩和

Ⅲ (配点 48)

次の文を読み、(1)～(8)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

A 1874年に左院に民撰議院設立の建白書が提出されたことをきっかけに自由民権運動が始まった。1875年に民権派の全国組織である の結成が企図されると、藩閥政府は、ア) 大阪会議を開き、さらに会議での合意に基づき立憲政治への準備を進めた。民権運動は、イ) 政府の弾圧や不平士族の反乱などもあり、一時停滞したが、西南戦争後に再び活発化した。こうしたなか、政府内では国会開設の時期をめぐる対立が生じ、ウ) 明治十四年の政変が起こった。その後の松方財政による深刻な不況のなかで、民権運動から離脱する者が出る一方で、県令に反発した らが検挙された福島事件などの激化事件が相次いだ。急進化と政府の弾圧により民権運動は衰退したが、国会開設が近づくなかで星亨らが民権派の結集をよびかけて を展開した。

(1) 空欄 ～ に当てはまる適切な語句を解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- | | | |
|----------|--------|------------|
| ① 愛国社 | ② 河野広中 | ③ 三大事件建白運動 |
| ④ 大同団結運動 | ⑤ 三島通庸 | ⑥ 立志社 |

(2) 下線部ア)に関連して、大阪会議とその影響に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

X 征韓論争に敗れて下野していた木戸孝允は大阪会議に参加した。

Y 大阪会議後に漸次立憲政体樹立の詔が出され、元老院の設置などが示された。

- | | | | |
|---------|-------|---------|-------|
| ① X - 正 | Y - 正 | ② X - 正 | Y - 誤 |
| ③ X - 誤 | Y - 正 | ④ X - 誤 | Y - 誤 |

(3) 下線部イ)に関連して、政府による民権運動への弾圧に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

I 内乱を企てるおそれのある者らを皇居外3里の地に退去させる条例を制定した。

II 民権派の集会・結社を制限する条例を制定した。

III 政府を誹謗中傷する文書などを公布した者を取り締まる法令を制定した。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ① I - II - III | ② I - III - II | ③ II - I - III |
| ④ II - III - I | ⑤ III - I - II | ⑥ III - II - I |

(4) 下線部ウ)に関連して、明治十四年の政変とその背景となった出来事などに関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 24

- ① 政府内における国会早期開設を主張する大隈重信と時期尚早とする大久保利通の対立が背景にあった。
- ② 開拓長官の黒田清隆が、同じ薩摩藩出身の五代友厚に不当に安価で官有物を払い下げようとして問題になった。
- ③ 関西貿易社への開拓使官有物の払下げが中止されるとともに、参議の黒田清隆が罷免された。
- ④ 1890年の国会開設が公約されたことを受け、板垣退助は自身が総理(党首)となって立憲改進黨を結成した。

B 日清戦争で政府と政党は接近したが、政府の有力者である^{工)}山県有朋・伊藤博文の政党に対する姿勢は大きく異なっていた。1900年に二人が第一線から退いて 26 として影響力を行使するようになり、1901年の^{オ)}第1次桂太郎内閣成立後、二人の後継にあたる桂太郎と西園寺公望が交互に内閣を組織し、比較的安定した政治が行われた。しかし、27 の影響の波及を危惧する陸軍の2個師団増設の要求を^{カ)}第2次西園寺公望内閣が拒否すると、28 陸相が帷幄上奏後に単独辞職し、内閣は総辞職した。

(5) 下線部工)に関連して、山県有朋内閣に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 25

- ① 第1次山県内閣は、政府顧問モッセの協力を得て市制・町村制を制定した。
- ② 第1次山県内閣の内相の品川弥二郎が中心となって選挙干渉を行った。
- ③ 第2次山県内閣は、政黨員の官界進出防止のために文官任用令を改正した。
- ④ 第2次山県内閣は衆議院議員選挙法を改正し、納税資格を3円以上に引き下げた。

(6) 空欄 26 ～ 28 に当てはまる適切な語句を解答群2からそれぞれ1つ選べ。

解答群2

① 上原勇作	② 韓国併合	③ 元首
④ 元老	⑤ 辛亥革命	⑥ 寺内正毅

(7) 下線部オ)に関連して、第1次桂太郎内閣のときの出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 29

- ① 桂首相は日露協商論の立場であったが、日露開戦に備えて日英同盟協約を結んだ。
- ② 小村寿太郎外相とロシア全権ウイッテとの間でポーツマス条約が結ばれた。
- ③ 堺利彦らによって日本初の合法的社会主義政党である日本社会党が結成された。
- ④ 戊申詔書を出して日露戦争後に広がった個人主義・社会主義の風潮を戒めた。

(8) 下線部**力**に関連して、第2次西園寺公望内閣のときの出来事に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

30

- ① 軍事上・経済上の必要から、主要幹線の国有化を進める鉄道国有法を公布した。
- ② 内容に不備はあるものの、日本最初の労働者保護法である工場法を公布した。
- ③ 鈴木文治は労働組合育成と労働者の地位向上をはかるために友愛会を設立した。
- ④ 韓国併合条約により韓国を植民地とし、初代朝鮮総督に寺内正毅を任命した。

IV (配点 30)

次の文を読み、(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 **31** ～ **40**]

(1) 朝鮮半島南部の墓制の影響を強く受けているとされる、おもに九州北部にみられる弥生時代の墓制として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **31**

- ① 群集墳 ② 支石墓 ③ 箱式石棺墓 ④ 方形周溝墓

(2) 氏姓制度に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **32**

X 豪族は血縁関係などをもとに氏を組織し、氏に対して大王から家柄や職業に応じた姓が与えられた。

Y 地方豪族のなかには、ヤマト政権から国造に任命され、ヤマト政権の直轄地である屯倉などを管理する者もいた。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤

(3) 厩戸王(聖徳太子)に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

33

- ① 蘇我馬子と協力して、馬子と対立していた物部尾輿を滅ぼした。
② 蘇我馬子とともに、初の女帝となった母である推古天皇の政治を補佐した。
③ 官僚制の整備につとめ、才能や功績に応じて官位を与える冠位十二階を定めた。
④ 仏教をあつく信仰していた厩戸王は飛鳥寺・法隆寺などを創建した。

(4) 鎌倉時代の地頭に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

34

- ① 地頭は年貢の徴収・納入に加え、大犯三カ条などをおもな職務としていた。
② 地頭のなかには荘園領主と土地を分割し、互いに支配権を認めるものもあった。
③ 承久の乱以前に任じられた本補地頭にも新補率法が適用された。
④ 非法をはたらいた地頭の藤原元命は紀伊国阿氏河荘民に訴えられた。

(5) 足利義満に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **35**

- ① 六分の一衆といわれた山名氏の内紛に介入して山名氏清を滅ぼした。
② 南朝の後小松天皇が北朝の後亀山天皇に譲位して南北朝の合体を実現させた。
③ 将軍職を足利義持に譲った後、武士として初めて太政大臣に任じられた。
④ 臨濟宗を保護し、後醍醐天皇の冥福を祈るために天龍寺を創建した。

(6) 朱印船を出した京都の豪商として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

36

- ① 今井宗薫 ② 末次平蔵 ③ 末吉孫左衛門 ④ 角倉了以

(7) 毛利吉元が創立した長州藩の藩校として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

37

- ① 興讓館 ② 弘道館 ③ 日新館 ④ 明倫館

(8) 日清戦争の契機となった農民反乱として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

38

- ① 義和団事件 ② 甲申事変 ③ 甲午農民戦争 ④ 壬午軍乱

(9) 1930年代の国家改造運動・国家主義的風潮の高揚に関する記述として最も適当なものを、

次の①～④の中から1つ選べ。 39

- ① 橋本欣五郎ら桜会が宇垣一成首班の軍事政権樹立をはかったが未遂に終わった。
② 血盟団の一員が片岡直温元蔵相や団琢磨三井合名会社理事長を殺害した。
③ 海軍青年将校らによって犬養毅首相や斎藤実内大臣が殺害された。
④ 陸軍統制派の青年将校らが起こした二・二六事件は皇道派により鎮圧された。

(10) 日本国憲法に関連して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 40

X 幣原喜重郎内閣は、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）が作成したマッカーサー草案を修正して、政府原案を作成した。

Y 新憲法は、手続き上は大日本帝国憲法を改正する形式をとっており、衆議院と参議院で修正・可決されたのち、日本国憲法として公布された。

- ① X - 正 Y - 正 ② X - 正 Y - 誤
③ X - 誤 Y - 正 ④ X - 誤 Y - 誤